

平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月27日
東

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所
 コード番号 6080 URL http://www.ma-cp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 上原 大輔 (TEL) 03(6880)3803
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	6,367	△4.2	2,742	△10.8	2,736	△9.7	1,878	△10.5
29年9月期第3四半期	6,644	—	3,074	—	3,031	—	2,099	—

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 1,878百万円(△10.5%) 29年9月期第3四半期 2,099百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	121.03	118.66
29年9月期第3四半期	146.13	139.65

(注) 平成29年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	14,530	12,961	88.8
29年9月期	13,425	11,057	82.0

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 12,910百万円 29年9月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,667	4.0	3,875	6.0	3,876	7.3	2,576	△1.0	165.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年9月期3Q	15,605,000株	29年9月期	15,173,000株
② 期末自己株式数	199株	29年9月期	199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	15,524,098株	29年9月期3Q	14,365,212株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(経済概況)

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、引き続き堅調な企業収益や個人消費、海外景気の回復を背景とした緩やかな回復基調が続いております。一方、通商問題を巡る緊張の高まりなど国際経済の不確実性も依然として懸念されており、景気の下振れに注意が必要な状況が続いております。

(業界動向)

当社グループの主要なターゲットとなる国内企業の関連するM&Aマーケットは、引き続き拡大傾向が続いております。

非公表のM&Aも多数存在することが推定されるものの、当社グループ会社である株式会社レコフデータが独自に集計している統計データによると、国内企業が関連し公表されているM&A件数は、リーマンショックや東日本大震災の影響を受け低迷した2011年(1-12月)の1,687件以降、回復基調が続き、2017年(1-12月)は3,050件と統計開始以来の最多件数を記録しております。さらに直近2018年(1-6月)においても、前年同期比32.7%増の1,798件と引き続き増加傾向が続いております。

また、事業会社をはじめファンド、CVC(コーポレート・ベンチャー・キャピタル)といった買収意欲の高いプレーヤーの存在と、事業承継問題の社会問題化などを背景に一層高まる譲渡ニーズが存在することから、M&Aアドバイザーサービスの提供機会は引き続き増加していくものと判断しております。

(当社グループの状況)

当第3四半期連結累計期間においては、昨年より引き続き好調なM&Aマーケットの動向を踏まえて、当社グループ全体で、コンサルタントの確保を中心とした採用活動を積極的に推進いたしました。

また、当社グループ各社においては、引き続き、セミナーの実施やホームページの改修などプロモーション強化に向けた施策も進めております。今後ますます拡大すると予想しているM&Aマーケットのニーズに対応すべく、グループ間連携も含めて全体強化を図っております。

このような活動状況のもと、グループ全体では、第3四半期連結累計期間での成約件数を更新する94件の成約となりました。このうち、当社では、前事業年度からの豊富な案件在庫が寄与し、第3四半期累計期間では過去最高件数となる77件の成約を果たしました。株式会社レコフにおいても、前事業年度から案件在庫が積み上がっている状況が続いており、当第3四半期累計期間において、好調であった前年同期を上回る17件の成約があり、順調に推移しております。

成約件数(連結)

分類の名称			前第3四半期 連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	81	94	+13	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	13	14	+1
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	68	80	+12

成約件数(単体)

分類の名称			前第3四半期 累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期 累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ 株式会社	M&A成約件数	(件)	66	77	+11	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	11	10	-1
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	55	67	+12

分類の名称			前第3四半期 累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期 累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)	前年 同期比	
株式会社 レコフ	M&A成約件数		(件)	15	17	+2
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	2	4	+2
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	13	13	±0

売上高については、当社は前年同期を上回り好調に推移した一方、株式会社レコフにおいて前年同期に成約した大型案件の影響により、当社グループとしては前年同期を下回る進捗となっております。

また、売上原価については、全国から多数相談が寄せられ保有案件が増加し、前年同期比で増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,367,134千円（前年同期比4.2%減）、営業利益は2,742,730千円（前年同期比10.8%減）、経常利益は2,736,932千円（前年同期比9.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,878,816千円（前年同期比10.5%減）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、12,107,925千円となり、前連結会計年度末と比べ、1,310,747千円の増加となりました。これは、主として、現金及び預金が1,322,262千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、2,423,059千円となり、前連結会計年度末と比べ、205,518千円の減少となりました。これは、主として、のれんの償却により、のれんが145,095千円減少したこと、資産除去債務の償却に伴い敷金及び保証金が25,744千円減少したこと、及び減価償却の進捗に伴い建物附属設備（純額）が29,314千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、1,280,135千円となり、前連結会計年度末と比べ、792,050千円の減少となりました。これは、主として、賞与支払いにより未払金が470,895千円減少したこと、未払法人税等が340,079千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、289,508千円となり、前連結会計年度末と比べ、6,281千円の減少となりました。これは、主として、退職給付に係る負債が2,862千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、12,961,341千円となり、前連結会計年度末と比べ、1,903,560千円の増加となりました。これは、主として、利益剰余金が1,878,816千円増加したこと、及びストック・オプション行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ12,372千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月27日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

当第3四半期連結累計期間において、当社は連結業績予想数値を上回り好調に推移した一方、株式会社レコフにおいて前年同期に成約した大型案件の影響により、対予算比で売上高が低調に推移したことから当社グループ全体で連結業績予想数値をやや下回る進捗となりました。このように、当社の事業であるM&A関連サービス事業は経済環境、当事者の経営環境等、様々な要因に左右され、不確定要素が多岐にわたり、一案件の成約時期及び手数料の多寡によって業績の予想に大きな不確実性を伴うため、同予想数値について現時点での変更は行わないものとします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,369,086	11,691,349
売掛金	206,093	98,457
繰延税金資産	147,532	199,372
その他	74,464	118,746
流動資産合計	10,797,178	12,107,925
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	264,817	235,503
その他	51,293	55,842
有形固定資産合計	316,111	291,345
無形固定資産		
商標権	297,000	272,250
のれん	1,741,141	1,596,046
その他	21,106	32,984
無形固定資産合計	2,059,248	1,901,280
投資その他の資産		
敷金及び保証金	232,407	206,663
その他	20,811	23,769
投資その他の資産合計	253,219	230,433
固定資産合計	2,628,578	2,423,059
資産合計	13,425,756	14,530,985
負債の部		
流動負債		
前受金	236,593	281,245
賞与引当金	8,705	188,139
未払金	695,440	224,545
未払法人税等	744,631	404,552
未払消費税等	285,204	103,713
その他	101,609	77,938
流動負債合計	2,072,185	1,280,135
固定負債		
退職給付に係る負債	125,410	122,547
その他	170,379	166,961
固定負債合計	295,789	289,508
負債合計	2,367,975	1,569,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,491,243	2,503,615
資本剰余金	2,480,993	2,493,365
利益剰余金	6,034,829	7,913,645
自己株式	△353	△353
株主資本合計	11,006,713	12,910,273
新株予約権	51,068	51,068
純資産合計	11,057,781	12,961,341
負債純資産合計	13,425,756	14,530,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,644,211	6,367,134
売上原価	2,019,186	2,287,732
売上総利益	4,625,024	4,079,402
販売費及び一般管理費	1,550,102	1,336,672
営業利益	3,074,921	2,742,730
営業外収益		
受取利息	50	625
雑収入	2,083	108
営業外収益合計	2,134	734
営業外費用		
支払利息	14,344	93
株式交付費	20,818	—
固定資産除却損	5,475	6,015
雑損失	5,006	422
営業外費用合計	45,645	6,532
経常利益	3,031,410	2,736,932
特別利益		
負ののれん発生益	17,162	—
特別利益合計	17,162	—
税金等調整前四半期純利益	3,048,573	2,736,932
法人税、住民税及び事業税	960,474	920,526
法人税等調整額	△11,087	△62,410
法人税等合計	949,387	858,116
四半期純利益	2,099,185	1,878,816
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,099,185	1,878,816

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	2,099,185	1,878,816
四半期包括利益	2,099,185	1,878,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,099,185	1,878,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、M&A関連サービス事業及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。